

Japan Home & Building Show 2009

平成 21 年 11 月 11 日～13 日:ビッグサイト

[東 3 ホール:3L-10]

「活かして使おう国産材」フェア

&

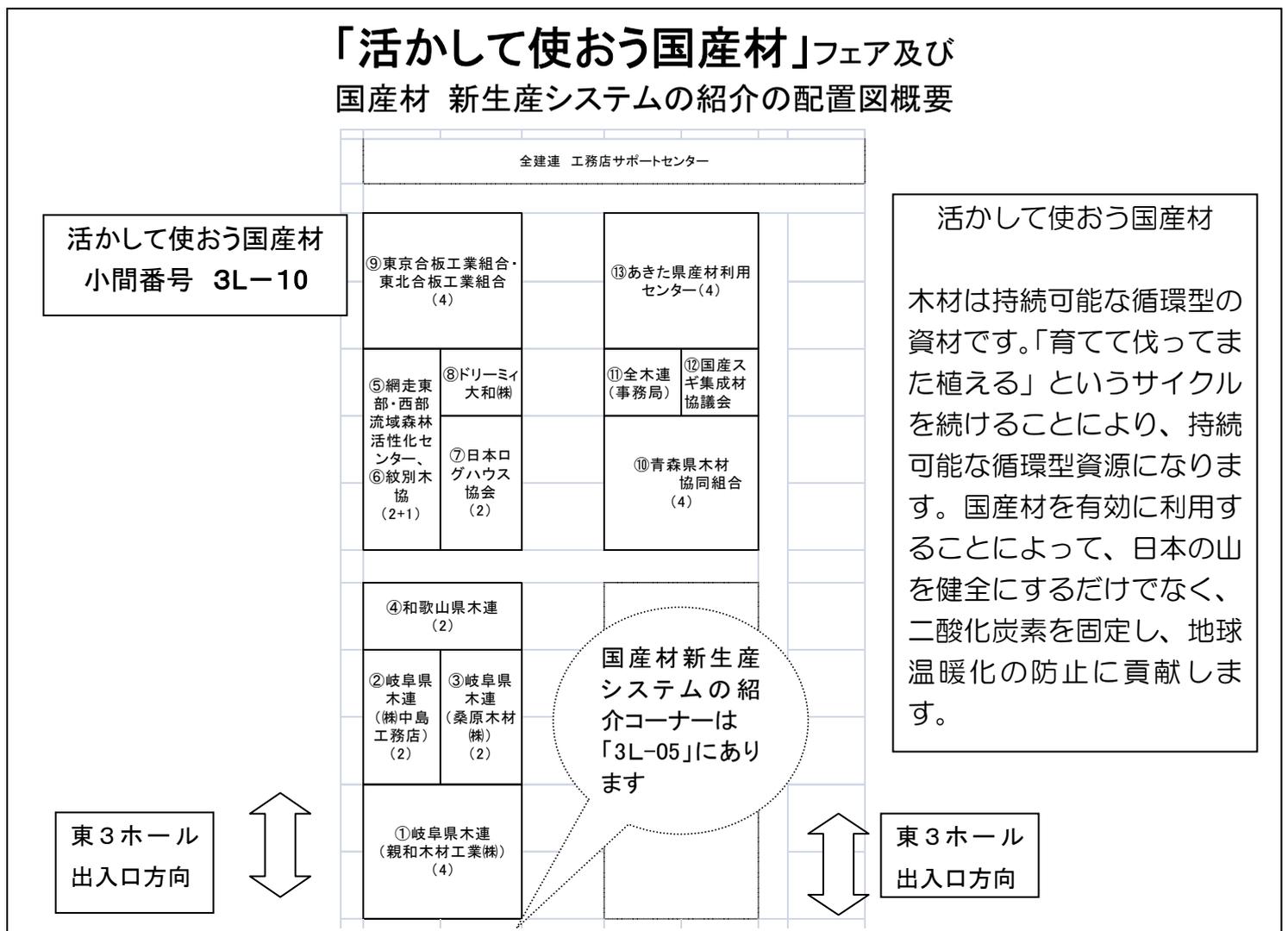
「国産材新生産システムの紹介」

&

特別講演会

「木造のプロが知りたい木の話」&「ここまでできる木造建築」

「活かして使おう国産材」フェア及び  
国産材 新生産システムの紹介の配置図概要



社団法人 全国木材組合連合会

# 活かして使おう国産材

主催：(社)全国木材組合連合会

Japan Home & Building Show 2009：東京ビッグサイト 東3ホール「ふるさと建材・家具見本市」内：「3L 10」  
平成21年11月11日(水)～13日(金) 10:00～17:00

木材は持続可能な循環型の資材です。「育てて伐ってまた植える」というサイクルを続けることにより、持続可能な循環型資源になります。国産材を有効に利用することによって、日本の山を健全にするだけでなく、二酸化炭素を固定し、地球温暖化の防止に貢献します。

(社)全国木材組合連合会では、国産材製品生産・供給 事業体の協力を得て、建築関係者及び一般消費者を対象に、「活かして使おう国産材」をテーマとしたフェア(合計30小間分)を開催し、国産材製材品・集成材・内装材・合板・エクステリア用品・家具・日用品などを展示・PRいたします。

出展者名	展示概要(仮案)	連絡先	担当者	FAX
<a href="#">岐阜県木材協同組合連合会</a> <a href="#">親和木材工業(株)</a> <a href="#">(株)中島工務店</a> <a href="#">桑原木材(株)</a> (8小間)	岐阜県産木材の普及推進を行います。 (1)親和木材工業(株):国産杉間伐材でも用途が少ない13~14cmのスギ小径木から、"親和木材独自の技術により誕生した中空木材。中空木材を使った「ミニキットハウス」や「杉パネル」製品を紹介します。 (2)(株)中島工務店:東濃ヒノキやスギ材など国産材による高級で健康的な木造住宅を産地直送で提供しています。本物の国産材を使用し、職人が時間をかけて丁寧に造り上げ、耐久性に富み、100年以上住んでも飽きない建物全体が人間を育てる文化を形成する生活の場となります。 (3)桑原木材(株):創業明治20年の120年以上の木材事業の歴史をベースに、お客様の声と時代の要請に根ざした住環境づくりをめざしています。県産材のヒノキ構造材、内装材や長期優良住宅のモデル写真などを展示します。	岐阜県木材協同組合連合会 500-8356 岐阜市六条江東2丁目5番6号 ぎふ森林文化センター3F	岩田	058-271-9941 058-272-3858
		親和木材工業(株) 509-0108 岐阜県各務原市須衛町7-178-1	今井	058-384-8784 058-370-2859
		(株)中島工務店 508-0421 岐阜県中津川市加子母1005	中川	0573-79-3131 0573-79-3289
		桑原木材(株) 484-0894 犬山市大字羽黒字八幡西1番地	田中	0568-67-5111 0568-67-4770
<a href="#">和歌山県木材協同組合連合会</a> (2小間)	和歌山県は古来、「木の国」が転じて「紀伊国」と呼ばれたように、林業の盛んな地域で、本県産の木材は特に“紀州材”と呼ばれ、「目込み」が良く、強さ特にねばり強さがあり、そのうえ色合いや香りが良い木材であると市場で高く評価されています。 今回の展示では、先祖代々、長い年月、手塩にかけて育てた紀州材を日本初のJAS スギ平角製品として出展しておりますので、是非一度ご覧ください。	641-0036 和歌山市西浜1660 木材会館	高井	073-446-0592 073-444-0498
網走東部・西部流域森林・林業活性化センター (2小間) 紋別木材協同組合 (1小間)	オホーツク産材のトドマツ・カラマツ材を使用した各種の住宅用構造材、内装材、エクステリアウッド、などの展示を行います。 当地域では「森林認証」を地域ぐるみで取得し、「持続的で安全・安心な木材のオホーツク森林認証の流域」をセールスポイントとしてブランド化を図ります。	紋別市役所 農政林務課内 094-8707 北海道紋別市幸町2丁目 紋別木材協同組合 094-0015 紋別市花園町2丁目 佐藤木材工業(株) 099-5354 紋別市上渚滑4丁目 留辺蘂木工(株) 091-0022 北見市留辺蘂町旭28 紋別林産加工(協) 094-0023 紋別市元紋別229-3 (協)オホーツクウッドピア 094-0029 北見市留辺蘂町旭11 (株)木健 094-0023 北海道紋別市元紋別2 鈴木建設(株) エブリーハウス 099-5171 北海道紋別市渚滑町9丁目	中村 山田 大川 野尻 保村 金川 坂野 坂田	0158-24-2111 (内255) 0158-23-2443 0158-25-2031 0157-42-2018 0158-24-3237 0157-67-2323 0158-24-3975 0158-24-3352 0158-23-1535 0158-23-2443 0158-25-2808 0157-42-2245 0158-24-3263 0157-67-2324 0158-23-7039 0158-24-3194
<a href="#">日本ログハウス協会</a> (2小間)	ログハウス実大振動試験をベースとして、長期優良住宅としてのログハウスの性能向上等に取り組んでいます。 ログ部材を小間の装飾として展示・活用いたします。そしてログハウス建築コンテスト入賞作品や2階建て、3階建て写真パネルを展示し、また協会会員PR用パンフレットの配布等を行うとともに「ログハウス相談コーナー」を設け、ログハウスに関する質問、回答を通じて、ログハウスが消費者にとってより身近なものといえます。	107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル2F	坂本	03-3588-8808 03-3588-8829
<a href="#">ドリーミー大和(株)</a> (1小間)	燻煙熱処理木材「スモークウッド キオク君」は、木材の端材の無駄をなくして効率的に活用し、環境にも優しく、かつ木材の寸法安定性、吸放湿性を向上させた木材製品です。スギ燻煙熱処理製品の内装材、焼き浮造りフローリング、上り框・巾木・式台、フリーパンなどを展示を行います。	891-1101 鹿児島市花尾町1302	深水	099-245-6600 099-245-6700

出展者名	展示概要(仮案)	連絡先	担当者		FAX
<a href="#">東京合板工業組合</a> <a href="#">東北合板工業組合</a> (4小間)	国産材を使用した合板、当組合商標登録商品の『ネダノン』等を展示します。 『ネダノン』は厚物構造用合板のため国産材利用に貢献しており、木造住宅の床や壁に使用すると様々な性能がアップします。 また、間伐材を中心とする地域材を合板へ利用することにより、地球温暖化対策に貢献しています。	101-0061 東京都千代田区三崎町 2-21-2 リーフスクエア水道橋ビル 8F	荒澤	03-5214-3636	03-5214-3660
<a href="#">青森県木材協同組合</a> (4小間)	(1)「青森ならではの」建築部材とスギを組み合わせた「一棟丸ごと邸別販売」コーナーでは、品質・性能に優れ、一味違う「青森のすばらしい建築部材」が実感できます。 「アカマツ」:重硬で強度があり、梁などに最適 「広葉樹」:ケヤキやエンジュ、クリなどは、化粧柱や内装材など (2)「青森ヒバ」のコーナーでは、シロアリに強く、湿気にも強く、高い抗菌性・耐久性があることがわかります。 (3)「リグノトレンド工法」コーナーでは、高い耐震性と設計自由度、快適な室内環境を兼ね添えたこの工法のすばらしさを実感できます。	030-0151 青森市大字高田字川瀬 104-1	最上	017-739-8761	017-739-8749
<a href="#">主催事務局</a>	活かして使おう国産材に関連したPRを行います。	主催事務局参照			
国産スギ 集成材協議会 (1小間)	国産スギ集成材協議会は、国産のスギを使用した構造用集成材を製造・販売する協同組合及び企業等11社で構成する全国組織です。均一な品質と販売量を全国的に確保し、全国の各拠点からスピーディーに製品をお届けすることができます。 国産スギの柔らかな肌触り、やさしい色合い、心落ち着く香りを癒しの住まい造りに、ぜひお役立てください。	889-3200 宮城県日南市南郷町 榎原甲2091番地 ウッドエナジー協同組合内	野辺	0987-68-1038	0987-68-1080
<a href="#">あきた県産材利用センター</a> (4小間)	秋田スギや広葉樹など、秋田県産材の特性を活かした現代の加工技術による柱材・梁材・床材・壁材等の各種製品の展示とその製造過程で用いられる匠の技術を紹介します。 秋田県産の木材製品の生産過程をご覧いただくことにより、木材の新しい使い方や建築設計等での活かし方が見えてきます。	010-0003 秋田市東通二丁目7-35	吉田	018-837-8095	018-837-8094

主催:(社)全国木材組合連合会 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3 永田町ビル6階  
03-3580-3215 FAX 03-3580-3226  
URL <http://www.zenmoku.jp/> E-mail [info@zenmoku.jp](mailto:info@zenmoku.jp)

## 低炭素社会に貢献するための木材利用の「見える化」について

木材は、再生産可能でカーボンニュートラルな資源であるとともに加工等に必要なエネルギーも低い「環境に優しい」資材であり、その利用を通じて「低炭素社会」の構築に大きく貢献することが可能。このような他の材料には見られない特性を生かし、木材、とりわけ国産材の利用に係る省CO2効果などの環境貢献を、具体的な数値データをもって評価し、広く一般の皆様へ普及すること(「見える化」)が、木材の需要拡大の観点からも重要です。  
このため、省エネ資材としての効果等についての「見える化」について検討が進められています。

具体的には、以下の3つの効果について「見える化」を検討。

### 省エネ効果

木材は加工エネルギーが低い材料です。

### 炭素貯蔵効果

木材の乾燥重量の半分は炭素  
(炭素貯蔵量 = 木質部重量 × 0.5)

### 間伐材製品利用による林地の間伐への貢献効果

間伐材製品の利用は、間伐を推進し、日本の森林を元気にします。

林野庁「木材利用に係る環境貢献度の「見える化」検討会」資料より作成

## 〔国産材新生産システムの紹介:「3L-05」にあります〕

資源の充足が進む国産材、課題はこの有効利用です。いま国産材の活用に向けた取組が始まっています。

その取組の一つが新生産システムです。木材の生産から消費までを体系的に整備し、国産材の一層の利用促進を目指しています。

具体的な展開の概要は、森林の所有者から木材の加工業者までの合意形成を促進し、森林施業や経営の集約化、協定取引の推進、生産・流通・加工のコストダウンを図り、ハウスメーカー等のニーズに応じた木材の安定供給を図ること等を通じて、地域材の利用拡大、森林所有者の収益向上、森林整備の推進を図ることを目的として、現在、全国11箇所のモデル地域で取組まれています。

国産材新生産システムの紹介コーナーでは、各モデル地域の木材加工業者等が商品開発した地域材製品の展示・PRを行います。また、新生産システムの取組みについてもPRを行います。

# 特別講演会のご案内

(社)全国木材組合連合会、(社)日本能率協会では、住宅建築関係者、一般消費者等を対象に、木の家づくりについての基本的な情報や、国産材の種類、特徴などについて情報を提供し、地域材を使った家づくりにお役立ていただくため、森林総合研究所林知行研究コーディネータを講師に、特別講演会「木造のプロが知りたい木の話」、東京大学大学院稲山正弘准教授を講師に、特別講演会「ここまでできる木造建築」を開催いたしますのでお知らせいたします。

ご参加をお待ちしております。(参加費：無料)

## 「木造のプロが知りたい木の話」

講師：(独)森林総合研究所 林知行 研究コーディネータ

日時：2009年11月13日(金) 13:00～13:50

会場：東京ビッグサイト 東展示棟 東1ホール内 講演会場A

## 「ここまでできる木造建築」

講師：東京大学大学院 稲山正弘 准教授

日時：2009年11月13日(金) 14:20～15:10

会場：東京ビッグサイト 東展示棟 東1ホール内 講演会場A

このリーフレットの問い合わせ先

(社)全国木材組合連合会 守口、加藤、細貝

tel 03-3580-3215 fax 03-3580-3226

URL <http://www.zenmoku.jp/>

e-mail [info@zenmoku.jp](mailto:info@zenmoku.jp)

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3

直接ページのアドレス <http://zenmoku.jp/sumai/091013.html>

(事前登録するとホームショーの入場が無料となります。)